

テーマ(研究課題):心肺運動負荷検査における呼気ガス指標の臨床的意義に関する検討	
研究責任者	臨床検査室 長山 医
研究目的	心疾患患者を対象に心肺運動負荷検査における安静時、運動時および運動終了後回復期の酸素換気当量、二酸化炭素換気当量の変化、また負荷増量に伴う酸素摂取率の増加率、負荷増量に伴う二酸化炭素排出量の増加率と呼吸循環計の指標、心不全の重症度との関係を調べることです。健常者(器質的心疾患を認めない症例)との比較も検討します。
対象となる患者様	2012年1月から2014年12月の間に当院で心肺運動負荷検査を行った患者さん、約1700例
利用する患者情報	心肺運動負荷検査、身体所見、採血結果、薬剤情報、経胸壁心エコー図検査結果
研究期間	2015年6月～2020年3月
個人情報の取り扱い方法	データ解析の際、個人情報を匿名化し、データ管理は研究責任者がパスワードによるアクセス制限されたコンピュータで厳重に管理します。その他個人情報保護法を遵守します。
個人情報の取り扱いについて異議がある場合の連絡先	公益財団法人心臓血管研究所付属病院 臨床検査室 生理機能検査室 長山 医 Tel:03-3408-2151(代表) 内線:280